

製品名: CYP27A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09643**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP27A1 CYP27A1; CYP27; Sterol 26-hydroxylase; mitochondrial; 5-beta-cholestane-3-alpha,7-alpha,12-alpha-triol 27-hydroxylase; Cytochrome P-450C27/25; Cytochrome P450 27; Sterol 27-hydroxylase; Vitamin D(3) 25-hydroxylase
別名	
遺伝子 ID	1593.0
SwissProt ID	Q02318
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 27A1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

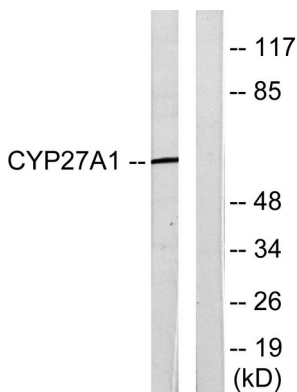
背景

シトクロム P450 ファミリー 27 サブファミリー A メンバー 1 (CYP27A1) ホモサピエンス この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリー酵素のメンバーをコードします。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このミトコンドリアタンパク質は、胆汁合成経路の一部としてコレステロール中間体を酸化します。コレステロールから胆汁酸への変換は、体内からコレステロールを除去する主要な経路であるため、このタンパク質はコレステロール全体の恒常性維持に重要です。この遺伝子の変異は、まれな常染色体劣性脂質蓄積症である脳腱黄色腫症を引き起こします。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: 5-ベータ-コレスタン-3-アルファ、7-アルファ、12-アルファ-トリオール + NADPH + O(2) = (25R)-5-ベータ-コレスタン-3-アルファ、7-アルファ、12-アルファ、26-テトラオール + NADP(+) + H(2)O,補因子: ヘム基,疾患: CYP27A1 の欠陥が脳腱黄色腫症 (CTX) の原因である [MIM: 213700]。CTX は、進行性の神経機能障害、早期のアテローム性動脈硬化症、および白内障を臨床的に特徴とするまれなステロール蓄積疾患である。機能: ステロール中間体の側鎖の酸化の最初のステップを触媒する。5-β-コレスタン-3-α,7-α,12-α-トリオールの 27 位水酸化。ビタミン D3-25 位水酸化酵素活性も有する。経路: ホルモン生成; コレカルシフェロール生成。類似性: シトクロム P450 ファミリーに属する。 ,

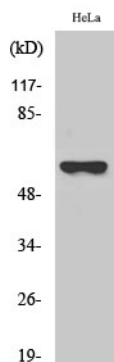
研究分野

一次胆汁酸生成;PPAR;

画像データ



シトクロム P450 27A1 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した CYP27A1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析